

## 公共 松本大学 2025 年度一般選抜 A 一日目 出題の意図

リード文を読み、本文中の空欄や下線部に関連する設問に答える形式で出題した。設問は、語群から語句を選ぶ問題、正誤判定の問題、ならびに語句や数値などを記述で答える問題で構成した。基本的な用語や制度の知識を確認するとともに、現代社会の諸課題を思想・制度・統計資料と結びつけて理解しているかを重視した。

第1問は、青年期や現代社会の諸問題を扱った文章をリード文として示した。青年期の概念や社会参加に関する基礎的な知識を確認するとともに、異文化理解や多文化共生の課題、人口動態の推移と人口減少社会の現状について、幅広い視点から理解できているかを問うた。

第2問では、民主主義の考え方や政治の諸問題を題材とした。民主主義の基本概念と日本の政治制度に関する理解を確認したうえで、三権分立の仕組みを具体的に把握できているかを問うた。あわせて、冷戦終結前後の国際情勢の変化を歴史的経緯と関連づけて捉えられているかを見ている。

第3問は、経済の仕組みや諸問題を扱った文章をリード文として示した。市場経済の基本概念に加え、日本経済における物価・賃金・為替の動向を把握できているかを確認した。さらに、近年の世界経済の潮流を日本経済やグローバル・サウスの動きと関連づけて理解できているかを問うている。

## 公共 松本大学 2025 年度一般選抜 A 二日目 出題の意図

リード文を読み、本文中の空欄や下線部に関連する設問に答える形式で出題した。設問は、語群から語句を選ぶ問題、正誤判定の問題、ならびに語句や数値などを記述で答える問題で構成した。基本的な用語や制度の知識を確認するとともに、現代社会の諸課題を思想・制度・統計資料と結びつけて理解しているかを重視した。

第1問は、青年期や現代社会の諸問題を扱った文章をリード文として示した。青年の社会参加や政治参加に関する基礎知識を確認するとともに、情報化の進展が社会や個人に及ぼす影響を多面的に理解できているかを問うた。あわせて、気候変動をめぐる国際的な取り組みと環境保全への理解を確認した。

第2問では、民主主義や政治の諸問題を題材とした。近代の政治思想家の理論を踏まえた民主主義の基礎的理解を確認したうえで、日本の選挙制度や議院内閣制の仕組みを具体的に把握できているかを問うた。さらに、国際社会における人権保障の枠組みと日本の対応を理解できているかを見ている。

第3問は、経済の理論や諸問題を扱った文章をリード文として示した。主要な経済思想の基本的枠組みを理解できているかを確認したうえで、人口減少下の日本経済が抱える課題を把握できているかを問うた。あわせて、国際経済秩序の変化と日本の経済外交との関係を具体的に捉えられているかを確認した。

## 公共 松本大学 2025 年度一般選抜 B 出題の意図

リード文を読み、本文中の空欄や下線部に関連する設問に答える形式で出題した。設問は、語群から語句を選ぶ問題、正誤判定の問題、ならびに語句や数値などを記述で答える問題で構成した。基本的な用語や制度の知識を確認するとともに、現代社会の諸課題を思想・制度・統計資料と結びつけて理解しているかを重視した。

第1問は、現代社会の諸問題や青年期を扱った文章をリード文として示した。青年期における自己形成と社会参加の意義に関する基礎知識を確認するとともに、環境保護や生命倫理をめぐる制度と考え方を問うた。あわせて、異文化理解の諸課題を多面的に捉えられているかを確認した。

第2問では、民主主義や政治の諸問題を題材とした。民主主義の基本原則と日本の統治制度に関する理解を確認したうえで、地方自治制度の内容を具体的に把握できているかを問うた。さらに、諸外国の政治制度との比較を通じて、統治構造や地域統合の特徴を理解できているかを見ている。

第3問は、日本や世界の経済の諸問題を扱った文章をリード文として示した。物価や賃金に関する基礎的な概念の理解を確認するとともに、近年の日本経済の動向と雇用・家計の課題を把握できているかを問うた。あわせて、戦後の国際経済体制の変遷を歴史的な流れの中で理解できているかを確認した。

## 公共 松本大学 2025 年度一般選抜 C 出題の意図

リード文を読み、本文中の空欄や下線部に関連する設問に答える形式で出題した。設問は、語群から語句を選ぶ問題、正誤判定の問題、ならびに語句や数値などを記述で答える問題で構成した。基本的な用語や制度の知識を確認するとともに、現代社会の諸課題を思想・制度・統計資料と結びつけて理解しているかを重視した。

第1問は、青年期や現代社会の諸問題を扱った文章をリード文として示した。青年期の発達課題や自己形成に関する基礎知識を確認するとともに、個人と社会集団との関係を具体的に理解できているかを問うた。あわせて、貧困や格差、生活保障の課題を多面的に捉えられているかを確認した。

第2問では、民主主義や政治の諸問題を題材とした。権力の抑制や法の支配など民主主義と人権保障の基礎を確認したうえで、戦後日本の政治改革の流れを具体的に把握できているかを問うた。さらに、地域紛争を含む現代国際政治の展開を歴史的背景と関連づけて理解できているかを見ている。

第3問は、経済の諸問題や動向を扱った文章をリード文として示した。市場経済の仕組みと企業活動に関する基本的な理解を確認するとともに、日本経済の歴史的変遷と金融制度の基礎を問うた。また、国際協力や開発援助の現状を具体的に把握できているかについても確認した。